

# 大阪市立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学 腎臓病態内科学 Online 医局説明会



糖尿病、骨・内分泌内科、腎臓内科の分野で  
私たちと共にその力を発揮してみませんか？  
医局説明会を以下の日時で開催いたします。



日時：令和3年6月14日（月）18:00～  
場所：Zoomでのオンライン開催



大阪市立大学大学院 医学研究科  
代謝内分泌病態内科学  
Department of Metabolism, Endocrinology  
Osaka City University Graduate School of Medicine



大阪市立大学大学院 医学研究科  
腎臓病態内科学  
Department of Nephrology  
Osaka City University Graduate School of Medicine

<http://www.med.osaka-cu.ac.jp/interm2/>

@interm2ocu

Facebookでチェック

<https://www.facebook.com/interm2ocu>





大阪市立大学大学院医学研究科  
代謝内分泌病態内科学・腎臓病態内科学  
Online 医局説明会  
2021.6.14



# Agenda

- |                    |               |
|--------------------|---------------|
| 1. 開会・参加者確認        | 森岡与明 医局長      |
| 2. 医局紹介・挨拶         | 繪本正憲 教授       |
| 3. 内科専門医制度への対応     | 森岡与明 内科実務部会委員 |
| 4. 各診療科の取り組み紹介     |               |
| 4-1. 生活習慣病・糖尿病センター | 森岡与明 准教授      |
| 4-2. 腎臓内科          | 森 克仁 准教授      |
| 4-3. 骨・内分泌内科       | 今西康雄 准教授      |
| 5. 質疑応答・閉会         |               |

# 内科専門医制度と 本学・当科の対応について

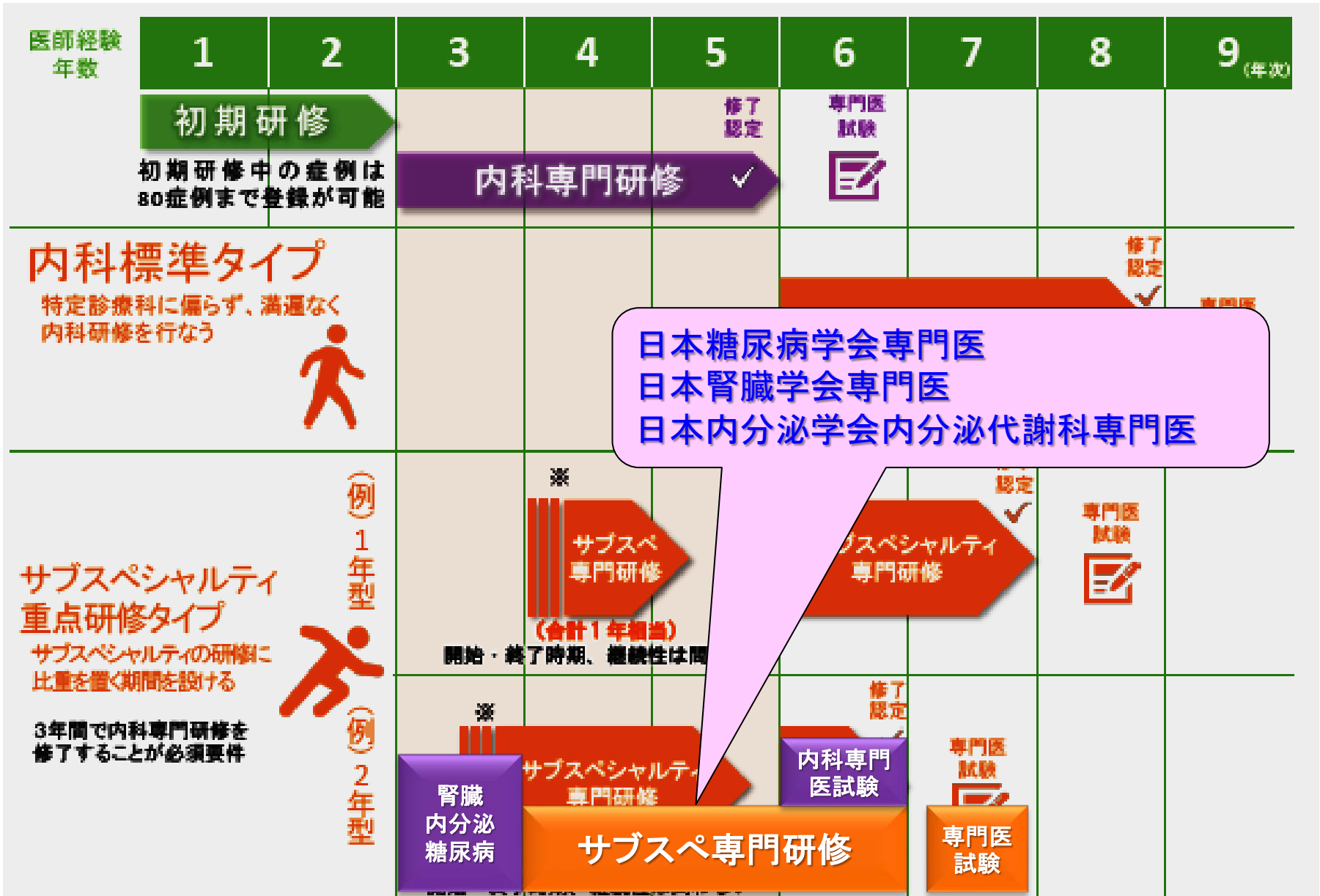


大阪市立大学大学院医学研究科  
代謝内分泌病態内科学 准教授・医局長  
大阪市立大学内科連絡会実務部会 委員



森岡 与明

# 当科における内科専門研修とサブスペ専門研修の連動研修



# 内科専攻研修において求められる「疾患群」「症例数」「病歴要約提出数」について

	内容	専攻医3年修了時 カリキュラムに示す疾患群	専攻医3年修了時 修了要件	専攻医2年修了時 経験目標	専攻医1年修了時 経験目標	病歴要約提出数
分 野	総合内科I (一般)	1	1※2	1		2
	総合内科II (高齢者)	1	1※2	1		
	総合内科III (腫瘍)	1	1※2	1		
	消化器	9	5以上※1※2	5以上※1		3※1
	循環器	10	5以上※2	5以上		3
	内分泌	4	2以上※2	2以上		3※4
	代謝	5	3以上※2	3以上		
	腎臓	7	4以上※2	4以上		2
	呼吸器	8	4以上※2	4以上		3
	血液	3	2以上※2	2以上		2
	神経	9	5以上※2	5以上		2
	アレルギー	2	1以上※2	1以上		1
	膠原病	2	1以上※2	1以上		1
	感染症	4	2以上※2	2以上		2
	救急	4	4※2	4以上		2
	外科紹介症例					2
	剖検症例					1
	合計 ※5	70 疾患群	56 疾患群 (任意選択含む)	45 疾患群 (任意選択含む)	20 疾患群	29 症例 (外来は最大7)※3
	症例数 ※5	200 以上 (外来は最大20)	160 以上 (外来は最大16)	120 以上	60 以上	

# サブスペ専門分野を決めている 初期研修医が今やっておくべきこと...

(目標) 200症例以上、内科領域全70疾患群  
(要件) **160症例**以上、内科領域全**56疾患群**

新・内科専門医制度

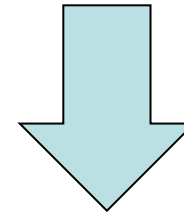
## 研修手帳 (疾患群項目表)

『Web 研修手帳(研修ログ)』について ..... 1

総合内科 I (一般)	.....	4
総合内科 II (高齢者)	.....	5
総合内科 III (腫瘍)	.....	6
消化器	.....	7
循環器	.....	9
内分泌	.....	11
代謝	.....	13
腎臓	.....	14
呼吸器	.....	16
血液	.....	18
神経	.....	19
アレルギー	.....	21
膠原病及び類縁疾患	.....	22
感染症	.....	23
救急	.....	25

一般社団法人 日本内科学会

初期研修の最大**80症例**が  
内科専門医研修で使用可能



2年間のうちに最低56疾患群から最低1症例をカバーしておくこと、入局後に他科ローテ不要になる。

# 大阪市立大学内科プログラムにおける当科の研修

## ②各科重点コース(第二内科入局)

例) 第二内科に入局した場合の重点コース

後期研修	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	市大病院(糖尿病／腎臓／骨・内分泌)									(必要に応じて) 任意の診療科		
	2回/月の当直研修を各科で行います											
	1年目にJMECCを受講											
2年次	連携施設(=第二内科の関連施設)での研修 (糖尿病, 腎臓, 内分泌代謝専門医研修を開始)											
	初診+再診外来を週に1回担当											
	病歴要約29例の登録											
3年次	連携病院または市大病院(糖尿病／腎臓／骨・内分泌) (糖尿病, 腎臓, 内分泌代謝専門医研修を兼ねる)											
	充足状況に応じて連携施設での研修が可能 サブスペ重点期間は最長2年間											
その他プログラムの要件	安全管理セミナー, 感染症セミナーの年2回の受講, CPCの受講											

足りない分野  
を充足

\* 内科研修中に大学院への進学は可能です(通常は2~3年次より)

大阪市立大学医学部附属病院における  
代謝内分泌病態内科学・腎臓病態内科学  
(第二内科)による担当診療科

2021.5.1現在

腎臓内科

14階病棟(18床)

部長 繪本正憲(教授)  
副部長 森 克仁(准教授)  
津田昌宏(講師)  
仲谷慎也(講師)  
上殿英記(病院講師)

後期研究医 1名(卒後7年目)

大学院生 4名(卒後6~8年目)

生活習慣病・糖尿病  
センター

11階西病棟(16床)

部長 繪本正憲(教授)  
副部長 森岡与明(准教授)  
庄司哲雄(血管病態制御学・研究教授)  
越智章展(講師)  
山崎祐子(助教)  
角谷佳則(病院講師)

後期研究医 3名(卒後7~10年目)

大学院生 3名(卒後6~8年目)

骨・内分泌内科

11階東病棟(10床)

部長 繪本正憲(教授)  
副部長 今西康雄(准教授)  
山田真介(講師, 膠原病内科学兼任)  
藏城雅文(講師)  
永田友貴(血管病態制御学・講師)  
都井律和(病院講師)

前期研究医 3名(卒後3年目, 専攻医1年次)

初期研修医 1年次3~4名, 2年次3~4名

代謝内分泌病態内科学・腎臓病態内科学

内科専攻医(1年次・市大病院勤務)の週間スケジュール

	月	火	水	木	金	土・日
午前	病棟業務 腎生検	病棟業務 腎生検	外勤 (内科外来)	病棟業務 病棟医当番	外来予約外 当番	週末当直 (月1回)  研究会参加 (月1~2回 土曜)
午後	病棟業務 病棟医当番	教授回診	病棟業務	超音波検査 (腹部, 腎, 甲状腺)	病棟業務	
夕方	全体医局会 チャート ラウンド		内分泌・ 糖尿病カン ファレンス	腎臓カン ファレンス	外勤 (透析回診)	
平日当直(月1~2回), 研究会参加(月1~2回)						



全体医局会・チャートラウンド(月)



内分泌・糖尿病カンファレンス(水)



腎臓カンファレンス(木)

# 大阪市大内科プログラム 連携施設(56施設)

当科関連病院(赤字, 16施設)が内科専攻医の研修を担当します。

No	施設名称
1	社会福祉法人石井記念愛染園附属愛染橋病院
2	公益財団法人 浅香山病院
3	医療法人育和会 育和会記念病院
4	医療法人宝持会池田病院
5	医療法人藤井会 石切生喜病院
6	社会医療法人医真会 医真会八尾総合病院
7	泉大津市立病院
8	和泉市立総合医療センター
9	医療法人医誠会 医誠会病院
10	医療法人蒼龍会 井上病院
11	大阪掖済会病院
12	大阪市立弘済院附属病院
13	大阪市立十三市民病院
14	大阪市立病院機構 大阪市立総合医療センター
15	西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院
16	国立病院機構 大阪刀根山医療センター
17	社会医療法人寿楽会 大野記念病院
18	医療法人藤井会 香芝生喜病院
19	関西電力株式会社 関西電力病院
20	国立病院機構 近畿中央呼吸器センター
21	国立研究開発法人 国立循環器病研究センター
22	大阪府済生会中津病院
23	神奈川県済生会横浜市東部病院
24	医療法人 仁真会 白鷺病院
25	市立柏原病院
26	市立岸和田市民病院
27	市立藤井寺市民病院
28	医療法人 春秋会 城山病院
29	一般財団法人 住友病院
30	多根総合病院

No	施設名称
31	医療法人 三栄会 ツカザキ病院
32	公益財団法人天理よろづ相談所病院
33	社会医療法人寿会 富永病院
34	医療法人 愛晋会 中江病院
35	社会医療法人 三和会 永山病院
36	医療法人寺西報恩会 長吉総合病院
37	社会医療法人 弘道会 なにわ生野病院
38	社会医療法人渡邊高記念会 西宮渡辺病院
39	社会医療法人渡邊高記念会 西宮渡辺脳心臓・脳血管センター
40	日本赤十字社和歌山医療センター
41	社会医療法人ペガサス馬場記念病院
42	医療法人宝生会 PL病院
43	医療法人橘会 東住吉森本病院
44	社会医療法人生長会 府中病院
45	ベルランド総合病院
46	医療法人朋愛会朋愛病院
47	みどり病院
48	社会医療法人景岳会 南大阪病院
49	社会医療法人 同仁会 耳原総合病院
50	社会医療法人 垣谷会 明治橋病院
51	社会医療法人 弘道会 守口生野記念病院
52	八尾市立病院
53	医療法人徳洲会 八尾徳洲会総合病院
54	医療法人 山紀会 山本第三病院
55	宗教法人 在日本南プレスビテリアンミッション 淀川キリスト教病院
56	社会医療法人若弘会 若草第一病院

# 内科専攻医プログラム修了後の入局も歓迎します

内科専門医を取ってからの所属が不安

このまま病院での診療を続けていて大丈夫？

医学研究にも触れてみたい

大学で活躍する同級生が気になる

国際学会にも行ってみたい

後輩・研修医にまともな指導が出来るようになりたい

海外に留学してみたい

論文を自分で書けるようになりたい

- ◆ ポジション: 大学院博士課程, (後期臨床研究医).
- ◆ 家族を養いつつ, 通常レベルの生活は可能です(バイト多数あり).
- ◆ 糖尿病, 腎臓病, 透析, 内分泌専門で活躍できる関連施設が多数あります.
- ◆ 2020年度入局 受け入れ事例
  - ・K医師: 卒後7年目, 初期研修後は総合病院の救命救急科に勤務, 後期臨床研究医1年, 2021年度~大学院博士課程に進学
  - ・M医師: 卒後6年目, 初期研修後は総合病院の腎臓内科で3年, 大学院博士課程に進学.



大阪市立大学大学院医学研究科  
代謝内分泌病態内科学・腎臓病態内科学  
Online 医局説明会  
2021.6.14

内科専門医制度と  
本学・当科の対応について

**ご清聴ありがとうございました**

当科では、  
内科専門医・サブスペ専門医の取得、  
関連病院での勤務、  
臨床研究、基礎研究、医学博士号の取得、海外留学  
など、医師としての人生を全面的にサポートします。



大阪市立大学大学院医学研究科  
代謝内分泌病態内科学・腎臓病態内科学  
Online 医局説明会  
2021.6.14



# Agenda

- |                       |               |
|-----------------------|---------------|
| 1. 開会・参加者確認           | 森岡与明 医局長      |
| 2. 医局紹介・挨拶            | 繪本正憲 教授       |
| 3. 内科専門医制度への対応        | 森岡与明 内科実務部会委員 |
| <b>4. 各診療科の取り組み紹介</b> |               |
| 4-1. 生活習慣病・糖尿病センター    | 森岡与明 准教授      |
| 4-2. 腎臓内科             | 森 克仁 准教授      |
| 4-3. 骨・内分泌内科          | 今西康雄 准教授      |
| 5. 質疑応答・閉会            |               |

# 診療科紹介

## 生活習慣病・糖尿病センター



大阪市立大学大学院医学研究科  
代謝内分泌病態内科学 准教授  
大阪市立大学医学部附属病院  
生活習慣病・糖尿病センター 副部長



森岡 与明

# 大阪市立大学医学部附属病院 生活習慣病・糖尿病センター

- 大阪市立大学医学部附属病院 965床
- 病棟:11階西 16床(Covid-19対応, 10床)
  - 入院患者 年間424名(2019年度), 280名(2020年度)
- 外来:生活習慣病・糖尿病センター
  - 糖尿病患者(実人数)1386名
  - 外来初診患者 約150名/年
  - 1型糖尿病患者 195名(2017.10)
- 診療スタッフ(12名, うち女性6名)
  - 教授 繪本正憲(S62)
  - 研究教授(血管病態制御学) 庄司哲雄(S60)
  - 准教授 森岡与明(H9)
  - 講師 越智章展(H18)
  - 助教 山崎祐子(H18)
  - 病院講師 角谷佳則(H21)
  - 後期研究医 中村美之(H24), 佐々木けやき(H27), 西村雅美(H27)
  - 大学院生 (4年)吉田潮(H27), 夏木裕香(H28), (1年)北村充(H26)
- 日本糖尿病学会 研修指導医 5名, 専門医 6名(腎, 骨内含む)



# 大阪市大病院 生活習慣病・糖尿病センター 入院診療の概要

2021年4月時点

## ● 診療体制

病棟主治医:

前期研究医(専攻医1年次, 3名)  
大学院生(卒後4~7年目, 3名)  
後期研究医(ポスドク) 3名

担当医: 初期研修医

1年次 (1~2名) ロータ2ヶ月  
2年次 (3~5名) ロータ2ヶ月

病棟指導医: 教員3名(森岡, 越智, 角谷)

1症例あたり,  
主治医 1名  
担当医 1~2名  
指導医 1名

## ● 診療チーム: 3チーム制でメンバー固定

教員—後期研究医・大学院生—専攻医—初期研修医  
(骨・内分泌内科の症例も受け持つ)

## ● 診療カンファレンス

(水曜) 糖尿病・内分泌 カンファレンス (週1回) 診療チームごとの小ミーティング



# 大阪市大 生活習慣病・糖尿病センターの特色

糖尿病患者の発症時から透析療法に至るまで、  
すべてのステージに関わることができます。

## ■ 専門性の高い糖尿病診療

1型糖尿病, インスリンポンプ療法  
糖尿病ケトアシドーシス, 高血糖高浸透圧症候群  
妊娠糖尿病



iPump/CGM外来

## ■ 合併症進行例の専門診療

網膜症の進行例  
糖尿病足病変  
糖尿病性胃麻痺(放射線科・核医学)  
腎症進行例: ネフローゼ, 腎不全期, 透析療法期

腎臓内科と同じ医局

腎症進行予防外来



院内フィットケアチーム

## ■ 院内他科症例の血糖管理: DCT

外科系診療科の周術期や化学療法症例  
皮膚科や耳鼻咽喉科領域のステロイド療法症例  
妊娠糖尿病の周産期



DCT

# 大阪市大病院 生活習慣病・糖尿病センター DCTによる周術期・院内血糖管理

チーフ: 山崎祐子 助教

- あらゆる診療科と共観しながら、年間800～1000例を専門チーム:DCT(Diabetes Control Team)にて担っています。
- 多くの症例経験と現場での密なディスカッションを通して、周術期・周産期・重症疾患急性期・化学療法・ステロイド治療・栄養療法中などの血糖コントロールを習得することができます。

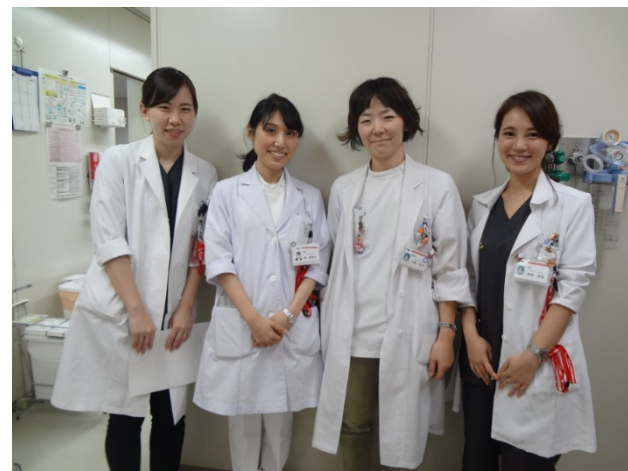


## 令和2年 診療科別DCT共観依頼件数

科	(件)	科	(件)
肝胆膵外科	48/106	肝胆膵内科	16
<b>脾切除 (部分/全, 再 切除含む)</b>	<b>100</b>	血液内科	15
消化器外科	70	呼吸器内科	13
産科	60	神経内科	13
耳鼻咽喉科	53	救急救命科	12
泌尿器科	11/42	循環器内科	11
<b>腎移植</b>	39	消化器内科	9
皮膚科	19/37	放射線科	4
脳神経外科	33	神経精神科	3
呼吸器外科	28	感染症内科	2
眼科	26	総合診療センター	1
心臓血管外科	18	膠原病内科	1
乳腺内分泌外科	18	麻酔科	1
形成外科	9</18	口腔外科	1
		<b>合計</b>	<b>741(843)件</b>

(令和2年1月～令和2年12月)

卒後4年目＝専攻医2年目より、  
DCTを担当します。



山崎病院講師とDCTメンバー(大学院3～4年)  
(2018.11撮影)

# 大阪市大病院糖尿病センター iPump・CGM外来

チーフ: 森岡与明 准教授  
サブ: 角谷佳則 病院講師

## ■ 対象

インスリンポンプ療法中の1型糖尿病患者  
強化インスリン治療中の1型糖尿病患者  
血糖コントロール不安定な2型糖尿病

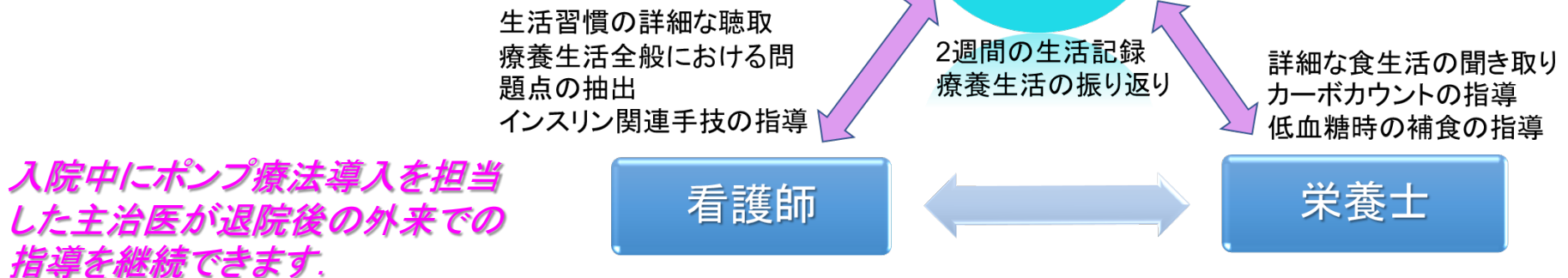
## ■ 毎週金曜日午後(2017.7開設)



医師, 看護師, 栄養士によるチーム(2019.5撮影)

## ■ 内容

SAPセンサーやFreeStyleリブレPro®を用いた血糖変動評価  
看護師による生活記録に基づいた詳細な問診  
個々に応じた問題点の抽出  
インスリン調整, CSIIの設定の変更



# 糖尿病患者の足病変・PAD診断・予防・治療 フットケアチーム & フットケアカンファランス

チーフ:越智章展 講師

- 当センター，形成外科，放射線科，循環器内科，心臓血管外科，膠原病内科，看護部などの様々な診療科が連携してフットケアチームを形成
- 下肢血流の評価，創部の処置・治療，血管内治療，バイパス術などを含めた総合的な治療を行う。
- 月に1回「フットケアカンファレンス」を開催し，症例ごとの治療方針について診療科の垣根を越えて活発に議論しています。



フットケアカンファレンス(2020年撮影)

# 当科関連の糖尿病学会認定教育施設

多くの若手医局員が、当科出身の指導医・専門医のもと  
糖尿病専門研修中です。

## 認定教育施設Ⅰ

- 大阪市立総合医療センター糖尿病内分泌内科  
(部長, 指導医2名, 専門医2名, 研修中1名)
- 市立藤井寺市民病院内科 (院長, 診療局長, 研修中4名)
- 大阪市立十三市民病院糖尿病内科 (部長, 研修中1名)
- 南大阪病院糖尿病内科 (部長, 専門医3名, 研修中4名)
- 井上病院糖尿病内科 (院長, 専門医4名)

## 認定教育施設Ⅱ

- 池田病院内科 (医長, 指導医1名, 研修中1名)
- 明治橋病院内科(腎臓・糖尿病内科) (院長, 研修中2名)
- 淀井病院糖尿病内科 (副院長, 専門医1名)
- 永山病院糖尿病内科 (部長, 研修中1名)

## 教育関連施設

- 石切生喜病院内科 (部長, 研修中1名)
- 白鷺病院内科 (副院長, 研修中1名)
- 大野記念病院糖尿病内科 (部長, 研修中3名)

臨床と研究は  
車の両輪です

# 代謝内分泌病態内科学 糖尿病代謝・動脈硬化研究

ぜひ若いうちに  
医学研究・学問  
の世界に触れて  
ください

- **人工膵臓による糖代謝異常の病態解析と血糖管理**  
角谷佳則, 山崎祐子, 森岡与明, 繪本正憲
- **アディポカインの異常と2型糖尿病の膵β細胞障害, 動脈硬化**  
森岡与明, 西村雅美, 山崎祐子, 角谷佳則,
- **骨ミネラル代謝異常と肥満, 糖尿病, 動脈硬化**  
夏木裕香, 森岡与明
- **糖尿病・慢性腎臓病における骨格筋萎縮・骨格筋障害**  
三木祐哉, 越智章展, 森岡与明, 塩井 淳
- **多価不飽和脂肪酸代謝異常と糖尿病・動脈硬化**  
森岡与明, 庄司哲雄
- **糖尿病性腎臓病と動脈硬化に関する研究**  
角谷佳則, 森岡与明, 越智章展, 森 克仁
- **炎症性サイトカインmacrophage migration inhibitory factor (MIF)が腎不全の病態に及ぼす影響**  
越智章展
- **糖尿病性腎臓病(DKD)における血糖管理～横断研究, 観察研究, 治療介入研究～**  
森 克仁, 森岡与明, 庄司哲雄, 繪本正憲

# 内科専攻医，大学院生による国内外学会発表の機会が多数あります

## <国内学会>

### 第223回日本内科学会近畿地方会(京都, 2019.3)

中野雅信(専攻医1年)

### 第62回日本糖尿病学会年次学術集会(仙台, 2019.5)

夏木裕香(院2年, 専攻医2年), 宮島雅美, 畑森雅美, (院3年), 吉田潮(院2年), 三木裕哉(院4年)

### 第51回日本動脈硬化学会総会・学術集会(京都, 2019.7)

夏木裕香(院2年, 専攻医2年), 宮島雅美, 畑森雅美, (院3年), 藤元健太(院4年),

### 第225回日本内科学会近畿地方会(大阪, 2019.9)

上野憲子(専攻医2年): 優秀演題賞受賞, 西田茉奈(専攻医1年), 方城華奈(研修医1年), 坊岡阿紀(研修医2年)

### 第56回日本糖尿病学会近畿地方会(大阪, 2019.11)

岡藤梨華(専攻医1年), 中野雅信, 夏木裕香(専攻医2年), 宮島雅子, 西村雅美(院3年), 吉田潮, 夏木裕香(院2年)

### 第40回日本肥満学会(東京, 2019.11)

夏木裕香(院2年, 専攻医2年), 畑森雅美, (院3年), 三木裕哉(院4年)

### 第229回日本内科学会近畿地方会(Web開催, 2020.9)

矢野正博(研修医2年)

### 第57回日本糖尿病学会畿地方会(Web開催, 2020.10)

夏木裕香(院3年, 専攻医3年), 小野克宏(専攻医1年), 北村充(研究医)

### 第230回日本内科学会近畿地方会(Web開催, 2020.12)

西田茉奈(専攻医2年), 重里樹里(研修医2年)

## <国際学会>

### 第12回国際糖尿病連合・西太平洋会議(IDF-WPR)／第10回アジア糖尿病学会(クアラルンプール, 2018.11)

畑森雅美(院2年)

### 第79回アメリカ糖尿病学会(サンフランシスコ, 2019.6)

夏木裕香(院2年, 専攻医2年), 畑森雅美(院3年)

### 国際糖尿病連合(IDF) 2019(プサン, 2019.12)

三木祐哉(院4年)



大阪市立大学大学院医学研究科  
代謝内分泌病態内科学・腎臓病態内科学  
Online 医局説明会  
2021.6.14



診療科紹介  
生活習慣病・糖尿病センター

## (大阪市大で)糖尿病を専門にすること...

- 患者さんとの長い付き合い
- 女性が活躍しやすい分野
- 腎臓, 内分泌, 骨代謝にも詳しくなれる
- 専門分野を超えて同期・同年代の仲間が多い
- 教員と1対1で研究に取り組める
- 国際学会に行ける
- 海外留学の機会がある
- 病院勤務医, 開業医になる上で役に立つ

**ご清聴ありがとうございました**



大阪市立大学大学院医学研究科  
代謝内分泌病態内科学・腎臓病態内科学  
Online 医局説明会  
2021.6.14



# Agenda

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1. 開会・参加者確認        | 森岡与明 医局長        |
| 2. 医局紹介・挨拶         | 繪本正憲 教授         |
| 3. 内科専門医制度への対応     | 森岡与明 内科実務部会委員   |
| 4. 各診療科の取り組み紹介     |                 |
| 4-1. 生活習慣病・糖尿病センター | 森岡与明 准教授        |
| <b>4-2. 腎臓内科</b>   | <b>森 克仁 准教授</b> |
| 4-3. 骨・内分泌内科       | 今西康雄 准教授        |
| 5. 質疑応答・閉会         |                 |

2021年6月14日

OSAKA  
CITY  
UNIVERSITY

大阪市立大学

# 大阪市立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学

## 腎臓病態内科学

### Online 医局説明会

大阪市立大学大学院医学研究科

腎臓病態内科学

森克仁

**慢性腎臓病  
(CKD)**  
・管理

**急性腎障害**  
・入院患者コンサルト  
・人工腎部との連携

# 腎臓内科

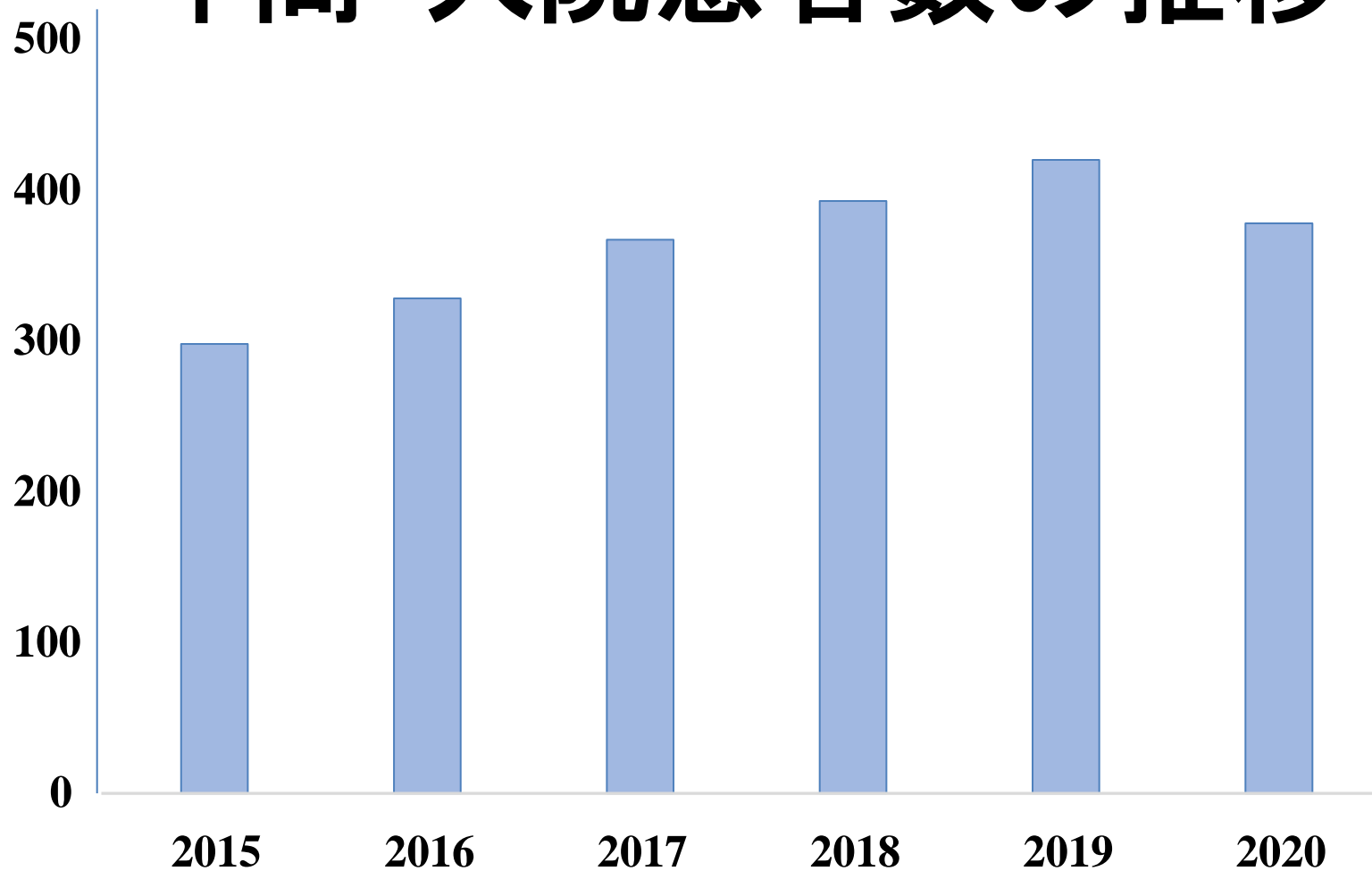
**腎炎・  
ネフローゼ症候群**  
・腎生検・診断・治療

**糖尿病性腎症**  
・透析予防

**遺伝性腎疾患**  
・常染色体優性  
多発性嚢胞腎

# 大阪市立大学・腎臓内科

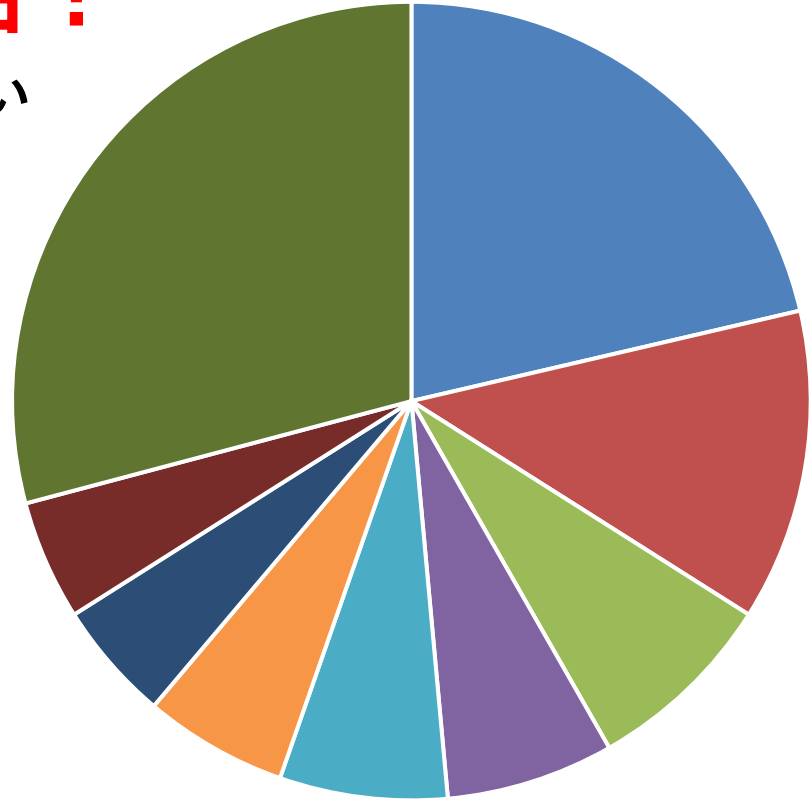
## 年間・入院患者数の推移



# 大阪市立大学・腎臓内科(腎生検)

## 迅速な診断・治療開始！

数日で標本確認、治療までに時間を要さない

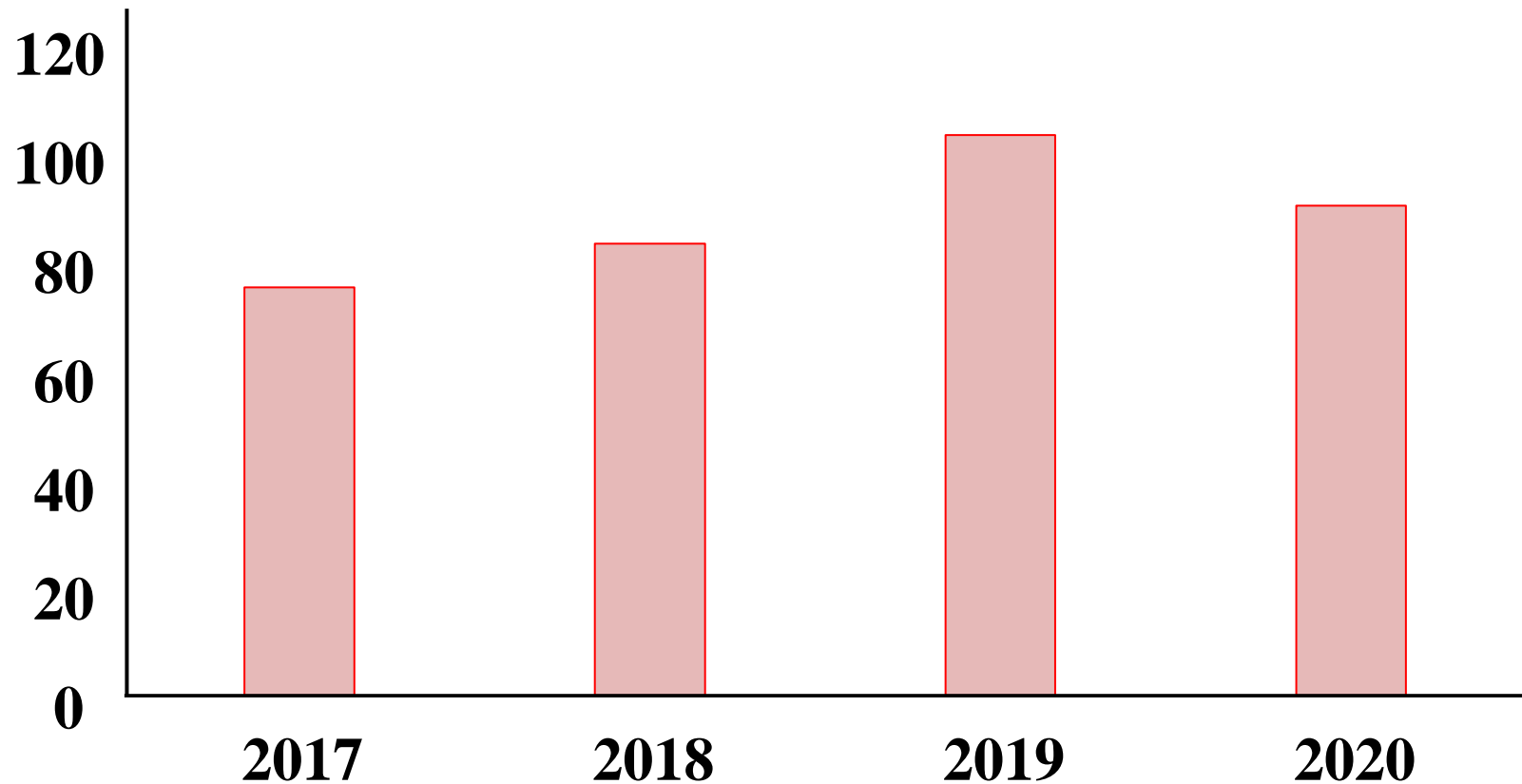


- IgA腎症: 22例
- IgA血管炎: 8例
- ループス腎炎: 7例
- 微小変化型ネフローゼ症候群: 5例
- その他: 30例
- 膜性腎症: 13例
- 腎硬化症: 7例
- ANCA関連血管炎: 6例
- 糖尿病性腎症: 5例



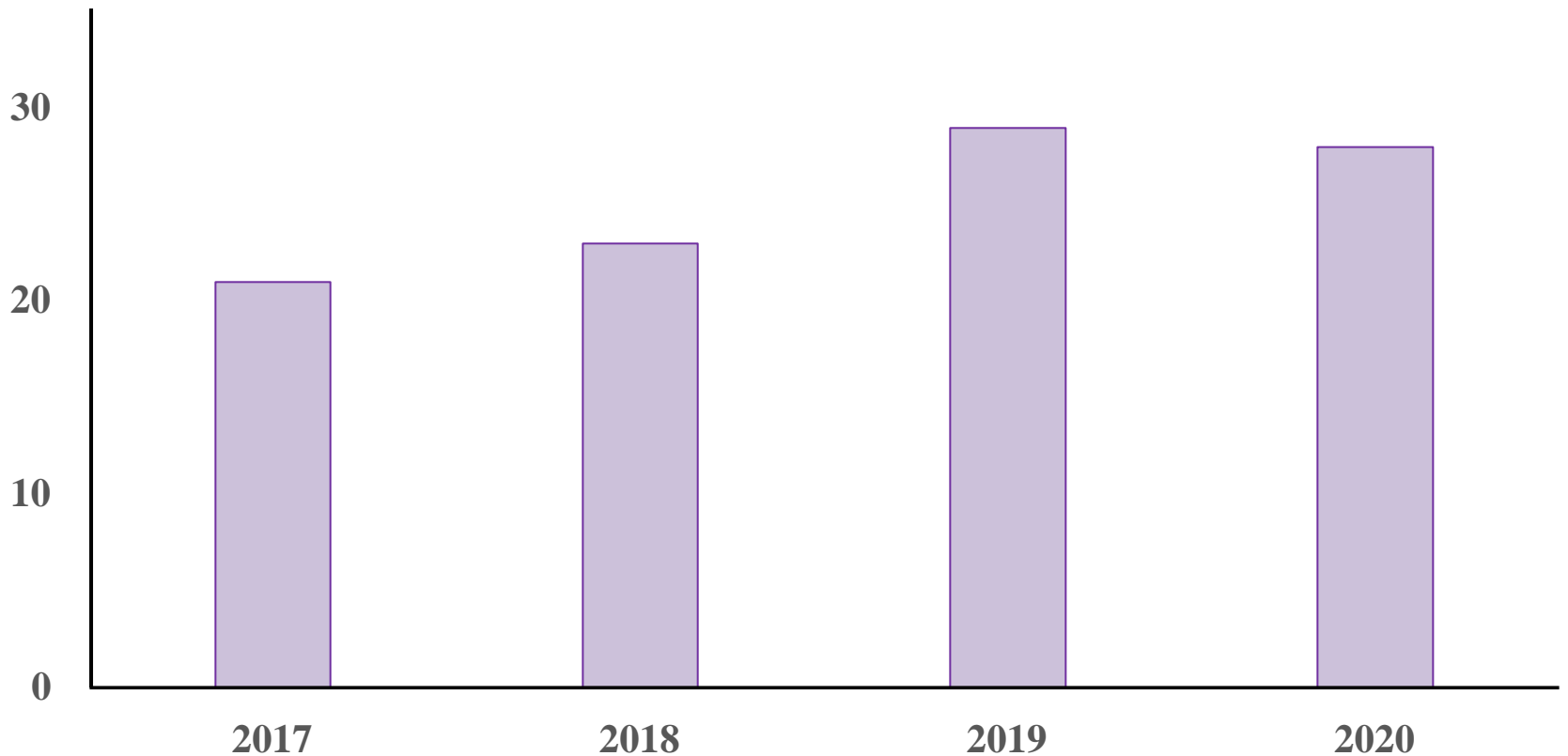
# 大阪市立大学・腎臓内科

## 年間・腎生検数の推移



# 大阪市立大学・腎臓内科

## 年間・透析導入数の推移



# CKD患者数

# 1330万人

日本腎臓学会編:CKD診療ガイド2012, 東京医学社

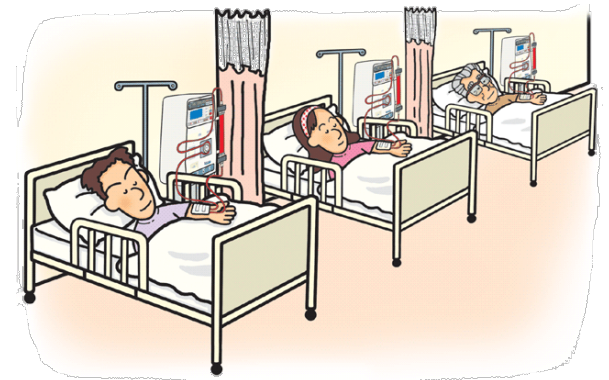


透析患者数

# 約34万人

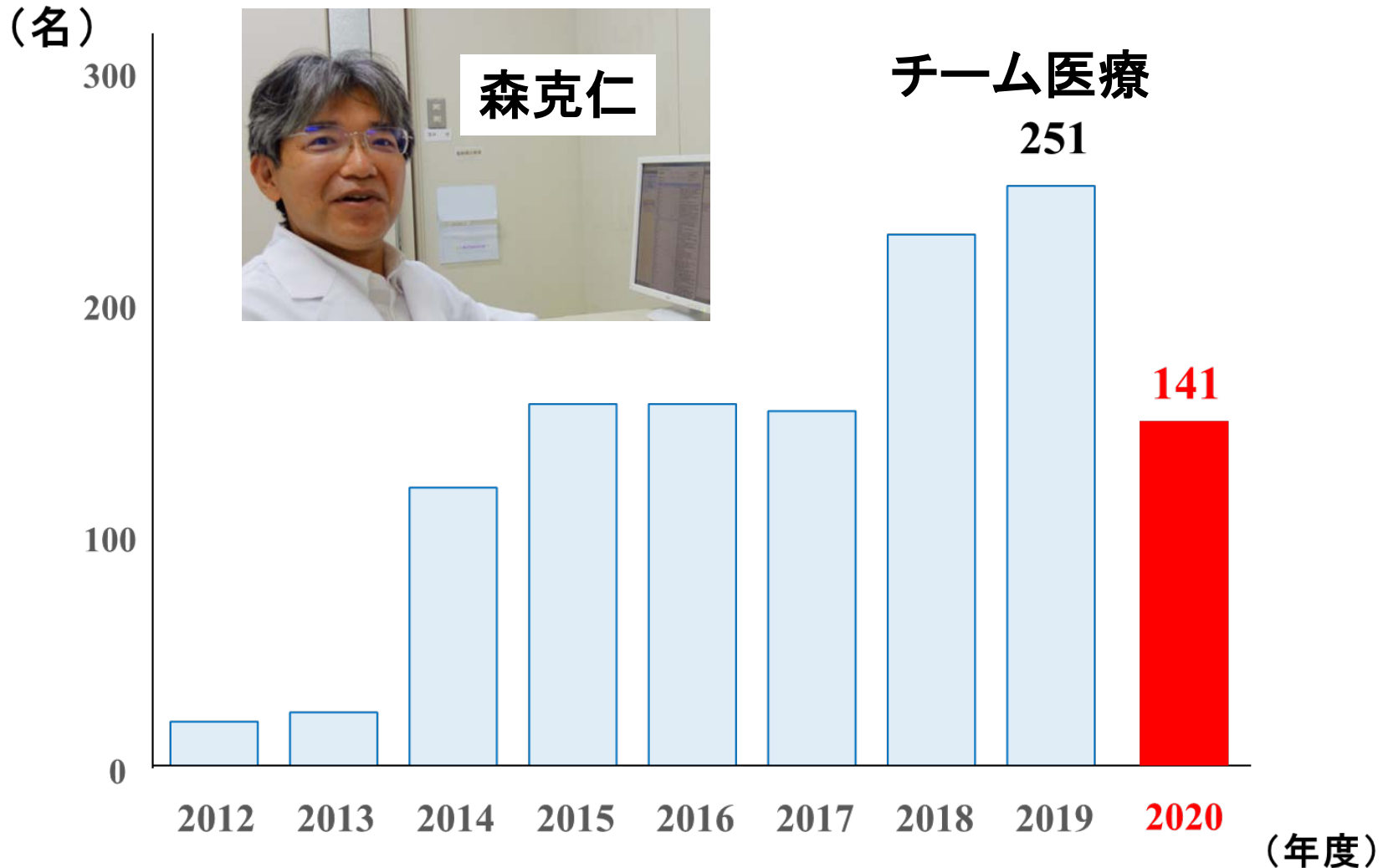
透析導入患者の  
主要原疾患の第一位

糖尿病性腎症



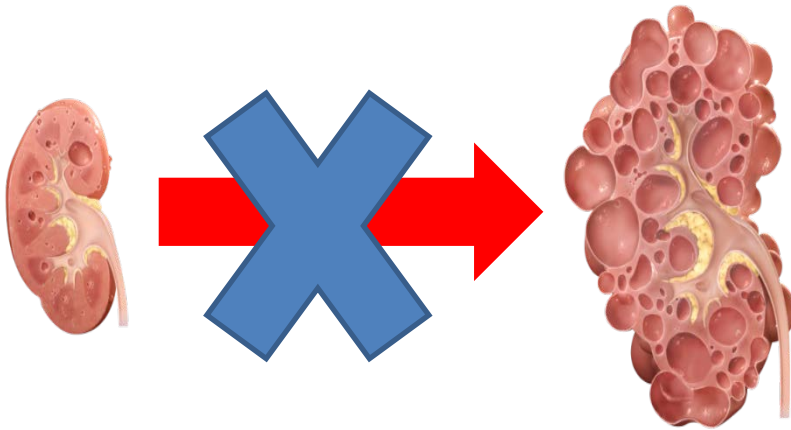
# 当院の糖尿病性腎症対策

## 透析予防外来受診者数の推移



# 常染色体優性多発性嚢胞腎

- ・約4000人に1人の頻度
- ・血液透析導入疾患の第4位



進行を遅らせる治療法が開発されました  
トルバプタン(商品名:サムスカ)

(2021年6月11日集計)

当院のトルバプタン  
治療実績は

53例

全国12位



# 他科との連携

- 泌尿器科: 腎移植(年間約25件)
- 耳鼻咽喉科: IgA腎症
- 皮膚科: IgA血管炎
- 膠原病内科: ループス腎炎など
- 血液内科: アミロイドーシスなど
- 肝臓内科: 肝炎関連腎炎など
- 腫瘍に関連する診療科: 薬剤性腎障害
- 人工腎部: 急性腎障害・透析導入



津田昌宏  
イヌリンクリアランス

**慢性腎臓病  
(CKD)**  
・管理

**急性腎障害**  
・入院患者コンサルト  
・人工腎部との連携

慢性  
患者数が膨大

**社会的ニーズ**

**腎炎・  
ネフローゼ症候群**  
・腎生検・診断・治療

**緊急対応  
他科との連携**

**特色**

**糖尿病性腎症**  
・透析予防

**中核**

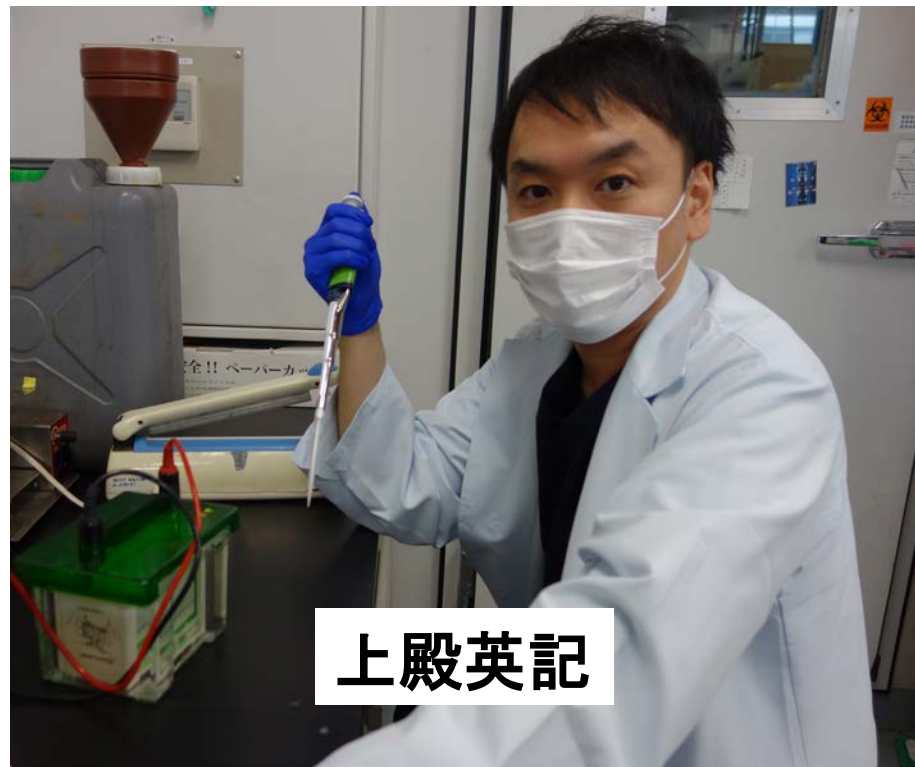
**遺伝性腎疾患**  
・常染色体優性  
多発性嚢胞腎

## 急性腎障害

- ・入院患者コンサルト
- ・人工腎部との連携

## 緊急対応

## 他科との連携



上殿英記

腎臓内科スタッフ(教員, 研究医, 大学院生)と  
内科専攻医が一丸となって対応します.

# 2021年4月1日～腎・泌尿器センター開設

West Ward

## 西 病棟

腎・泌尿器センター  
Kidney and Urology Center  
腎臓・泌尿科中心

泌尿器科 腎臓内科  
腎移植

Urology  
Nephrology  
Kidney Transplantation  
泌尿科 腎内科 腎臓移植

**【面会時間】**

平日 午後2時から午後7時まで  
土・日・祝日 午後1時から午後7時まで

上記の面会時間にご協力下さいますようお願い致します。

**【Visiting hours】**

Weekdays: 2 PM - 7 PM  
Saturdays, Sundays, and public holidays: 1 PM - 7 PM  
Please follow the prescribed visiting hours.

泌尿器科

16床

腎臓内科

人工腎部

現在位置  
14th Floor

East Ward

## 東 病棟

腎・泌尿器センター  
Kidney and Urology Center  
腎臓・泌尿科中心

泌尿器科 腎臓内科  
人工腎部 腎移植

Urology  
Nephrology  
Department of Artificial Kidney  
Kidney Transplantation  
泌尿科 腎内科  
人工腎部 腎臓移植

**【面会時間】**

平日 午後2時から午後7時まで  
土・日・祝日 午後1時から午後7時まで

上記の面会時間にご協力下さいますようお願い致します。

**【Visiting hours】**

Weekdays: 2 PM - 7 PM  
Saturdays, Sundays, and public holidays: 1 PM - 7 PM  
Please follow the prescribed visiting hours.

← 入院受付は  
西病棟ナースステーションに  
お越しください。  
Please approach the West Ward  
Nurse Station for hospitalization.

人工腎部に御用の方は  
右の自動扉から  
お入りください。 →

# この3年間の英文症例報告

## 腎炎・ネフローゼ症候群関連（下記に加え、1本投稿中）

The Efficacy of Low-Density Lipoprotein Apheresis in a Patient with Drug-Resistant Minimal Change Nephrotic Syndrome: A Case Report and A Review of the Literature. Nakatani S, Ishimura E, Okute Y, Nakatani A, Uedono H, Tsuda A, Naganuma T, Takemoto Y, Mori K, Emoto M, Inaba M. *Nephrology (Carlton)*. 2018 Jun;23(6):603-604. doi: 10.1111/nep.13120.PMID: 29890046

## 常染色体優性多発性嚢胞腎関連

Long-Term Effects of High-Dose Tolvaptan for Autosomal Dominant Polycystic Kidney Disease Patients. Nakatani S, Ishimura E, Machiba Y, Fujimoto K, Uedono H, Tsuda A, Mori K, Emoto M, Inaba M. *Case Rep Nephrol Dial*. 2020 Feb 12;10(1):9-17. doi: 10.1159/000506118. eCollection 2020 Jan-Apr.PMID: 32232055

Novel increasing dose regimen of tolvaptan for autosomal dominant polycystic kidney disease in patient with low tolerability. Nakatani S, Ishimura E, Machiba Y, Nakatani A, Fujimoto K, Uedono H, Okute Y, Tsuda A, Mori K, Emoto M, Inaba M. *Nephrology (Carlton)*. 2018 Aug;23(8):798-799. doi: 10.1111/nep.13196.PMID: 30920106

Kidney Enlargement Suppression by Cinacalcet In ADPKD Patient With Hemodialysis: A Case Report Nakatani S, Mori K, Okuno S, Nishide K, Morioka F, Machiba Y, Uedono H, Tsuda A, Ishimura E, Shoji S, Yamakawa T, Inaba M, Emoto M. *Arch Clin Med Case Rep* 2020; 4 (4): 623-631

## 糖尿病性腎症・腎性貧血

Development of hyperkalemia following treatment with dapagliflozin (DAPA) in a patient with type 2 diabetes after bilateral adrenalectomy. Miyaoka D, Tsuda A, Hayashi N, Toi N, Yamasaki A, Nagata Y, Nakatani S, Kurajoh M, Yamada S, Morioka T, Imanishi Y, Emoto M, Inaba M. *CEN Case Rep*. 2018 May;7(1):29-33. doi: 10.1007/s13730-017-0286-x. Epub 2017 Nov 13.PMID: 29134558

Suppression of thyrotropin secretion during roxadustat treatment for renal anemia in a patient undergoing hemodialysis. Ichii M, Mori K, Miyaoka D, Sonoda M, Tsujimoto Y, Nakatani S, et al. *BMC Nephrol*. 2021;22(1):104.

# この1年間の腎臓内科の論文業績

1. Tsuda A, Ishimura E, Machiba Y, Uedono H, Nakatani S, Mori K, et al. Increased Glomerular Hydrostatic Pressure is Associated with Tubular Creatinine Reabsorption in Healthy Subjects. *Kidney Blood Press Res.* 2020;45(6):996-1008.
2. Nakatani S, Mori K, Sonoda M, Nishide K, Uedono H, Tsuda A, et al. Association between Serum Zinc and Calcification Propensity (T50) in Patients with Type 2 Diabetes Mellitus and In Vitro Effect of Exogenous Zinc on T50. *Biomedicines.* 2020;8(9).
3. Nakatani S, Nishide K, Okuno S, Ishimura E, Kabata D, Morioka F, et al. Cinacalcet may suppress kidney enlargement in hemodialysis patients with autosomal dominant polycystic kidney disease. *Sci Rep.* 2021;11(1):10014.
4. Nakatani S, Ishimura E, Murase T, Nakamura T, Nakatani A, Toi N, et al. Plasma Xanthine Oxidoreductase Activity Associated with Glycemic Control in Patients with Pre-Dialysis Chronic Kidney Disease. *Kidney Blood Press Res.* 2021:1-9.
5. Nishide K, Nakatani S, Mori K, Morioka F, Machiba Y, Uedono H, et al. Clinical and histopathological features of acute kidney injury in adult-onset minimal change nephrotic syndrome. *Clin Exp Nephrol.* 2021;25(3):261-9.
6. Shoji T, Nakatani S, Kabata D, Mori K, Shintani A, Yoshida H, et al. Comparative Effects of Etelcalcetide and Maxacalcitol on Serum Calcification Propensity in Secondary Hyperparathyroidism: A Randomized Clinical Trial. *Clin J Am Soc Nephrol.* 2021;16(4):599-612.
7. Uedono H, Mori K, Ochi A, Nakatani S, Miki Y, Tsuda A, et al. Effects of fetuin-A-containing calciprotein particles on posttranslational modifications of fetuin-A in HepG2 cells. *Sci Rep.* 2021;11(1):7486.
8. Mori K. Maintenance of Skeletal Muscle to Counteract Sarcopenia in Patients with Advanced Chronic Kidney Disease and Especially Those Undergoing Hemodialysis. *Nutrients.* 2021;13(5).
9. Nakatani S, Mori K, Shoji T, Emoto M. Association of Zinc Deficiency with Development of CVD Events in Patients with CKD. *Nutrients.* 2021;13(5).

# 関連施設・若手メンバー

石切生喜病院： 立石悠・福田裕介  
井上病院： 一居充・園田美香・奥手祐次郎  
大野記念病院： 大野良晃・市川峰大  
白鷺病院： 小林郁江・岡崎久宜・宮脇仁朗  
明治橋病院： 桑村幸伸・上田修子

(産休・育休中)：  
豊川美生・佐倉真理・仲谷あゆ美・首藤亜侑美

(内科専攻医)  
奈良県立医科大学・腎臓内科： 高嶋亮平  
加古川医療センター・腎臓内科： 古谷真彦

女性の先輩も沢山います

# 大阪市立大学医学部附属病院・腎臓内科

部長・教授

繪本正憲

副部長・准教授

森 克仁

講師

津田昌宏, 仲谷慎也

病院講師

上殿英記

後期研究医

西出孝蔵 (H27卒)

大学院生

待場優里 (4年, H27卒)

中舎璃乃 (3年, H28卒)

森岡史行 (2年, H27卒)

曾根一真 (1年, H26卒)

**お待ちしております！**

(2021年5月)



大阪市立大学大学院医学研究科  
代謝内分泌病態内科学・腎臓病態内科学  
Online 医局説明会  
2021.6.14



# Agenda

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| 1. 開会・参加者確認         | 森岡与明 医局長        |
| 2. 医局紹介・挨拶          | 繪本正憲 教授         |
| 3. 内科専門医制度への対応      | 森岡与明 内科実務部会委員   |
| 4. 各診療科の取り組み紹介      |                 |
| 4-1. 生活習慣病・糖尿病センター  | 森岡与明 准教授        |
| 4-2. 腎臓内科           | 森 克仁 准教授        |
| <b>4-3. 骨・内分泌内科</b> | <b>今西康雄 准教授</b> |
| 5. 質疑応答・閉会          |                 |

OSAKA  
CITY  
UNIVERSITY  
大阪市立大学

# 骨・内分泌内科

Metabolism, Endocrinology, and Molecular Medicine  
Osaka City University Graduate School of Medicine



今西康雄  
大阪市立大学大学院医学研究科  
代謝内分泌病態内科学

# 骨・内分泌内科スタッフ紹介

## 繪本正憲（診療科部長/ 教授）

内科学会: 認定医・専門医・指導医  
糖尿病学会: 認定専門医・研修指導医  
肥満学会: 専門医・指導医  
透析医学会: 専門医・研修指導医  
腎臓学会: 専門医

## 塩井淳（教授）

内科学: 認定医  
老年医学会: 指導医

## 今西康雄（診療科副部長/ 准教授）

内科学会: 認定医・専門医・指導医  
内分泌学会: 専門医・指導医  
糖尿病学会: 専門医  
老年医学会: 専門医・指導医  
骨粗鬆症学会: 認定医

## 山田真介（講師/ 膠原病・リウマチ内科兼任）

内科学会: 認定医  
リウマチ学会: 専門医  
骨粗鬆症学会: 認定医

## 藏城雅文（講師）

内科学会: 認定医・専門医  
内分泌学会: 専門医・指導医  
痛風・尿酸核酸学会: 認定痛風医  
糖尿病学会: 専門医

## 永田友貴（講師）

内科学会: 認定医・専門医  
内分泌学会: 専門医  
骨粗鬆症学会: 認定医

## 都井律和（病院講師）

内科学会: 認定医  
内分泌学会: 専門医  
糖尿病学会: 専門医

# 骨・内分泌内科外来

	月	火	水	木	金
医師名	永田 友貴	今西 康雄	蔵城 雅文	今西 康雄	永田 友貴
対象	内分泌	代謝性骨疾患	内分泌・尿酸	代謝性骨疾患	内分泌
医師名	—	都井 律和	—	蔵城 雅文	—
対象	—	内分泌	—	内分泌・尿酸	—

## 骨・内分泌内科入院患者

	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度	2016年度
骨Ca代謝疾患	76	79	85	87	76
副腎疾患	61	84	98	103	76
甲状腺疾患	54	115	104	27	29
下垂体疾患	31	35	57	46	48
リウマチ疾患	31	57	56	63	102
糖・核酸代謝	10	5	6	6	11
電解質	8	16	11	12	11
その他	5	5	7	5	6
合計	276	396	424	349	359

# 50歳男性 褐色細胞腫クリーゼの1例

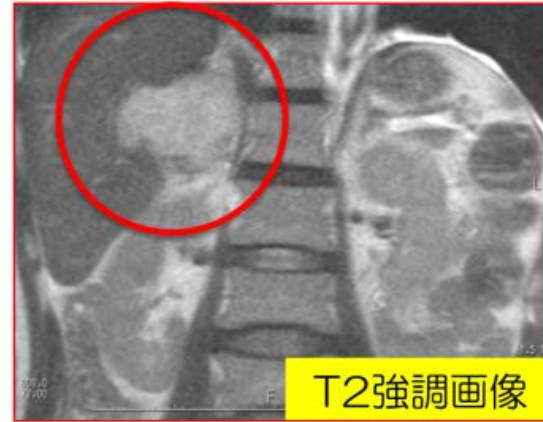
血圧 (210/130 mmHg)、肺うっ血、心機能の低下 (EF 15~20%)

腹部CT



6cm大の右副腎腫瘍

腹部MRI



肝臓に浸潤の可能性

# 50歳男性 褐色細胞腫クリーゼの1例

転院時



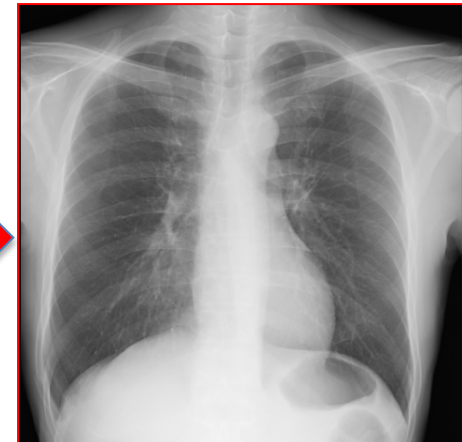
NAD 3790  $\mu\text{g}/\text{day}$   
NM 7.9  $\text{mg}/\text{day}$   
EF 20%

術後10日後



NAD 455  $\mu\text{g}/\text{day}$   
NM 0.54  $\text{mg}/\text{day}$   
EF 25%

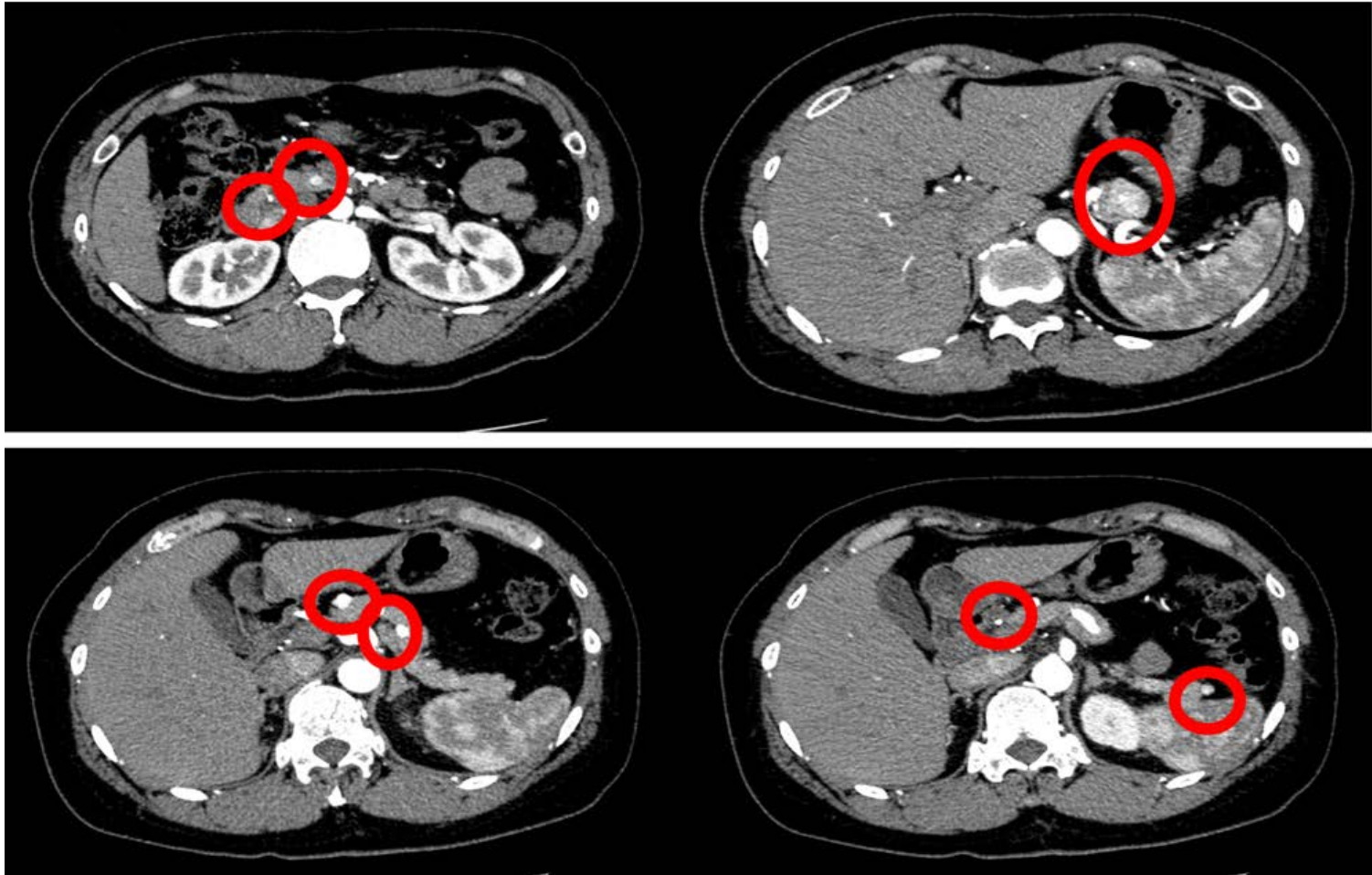
術後2ヵ月後



NAD 301  $\mu\text{g}/\text{day}$   
NM 0.44  $\text{mg}/\text{day}$   
EF 45%

# インスリノーマ・ガストリノーマ合併MEN1症例（43歳女性）

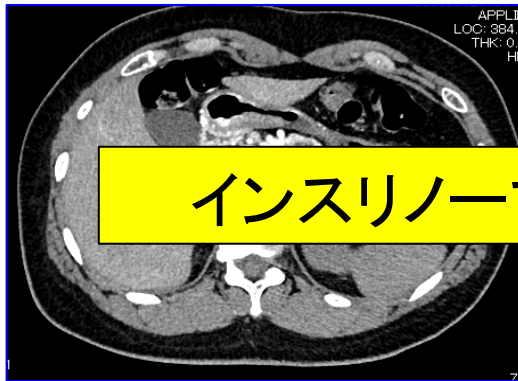
【主訴】低血糖 【既往歴】副甲状腺機能亢進症(X-10年:PTX) 【家族歴】姉:副甲状腺機能亢進症



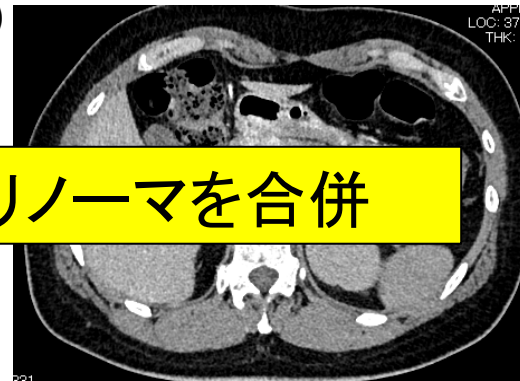
# インスリノーマ・ガストリノーマ合併MEN1症例 (43歳女性)

## 選択的カルシウム動注試験

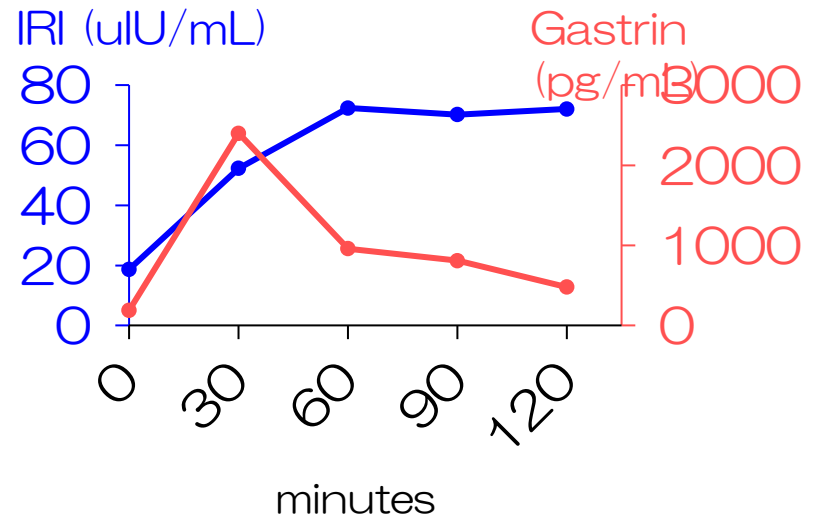
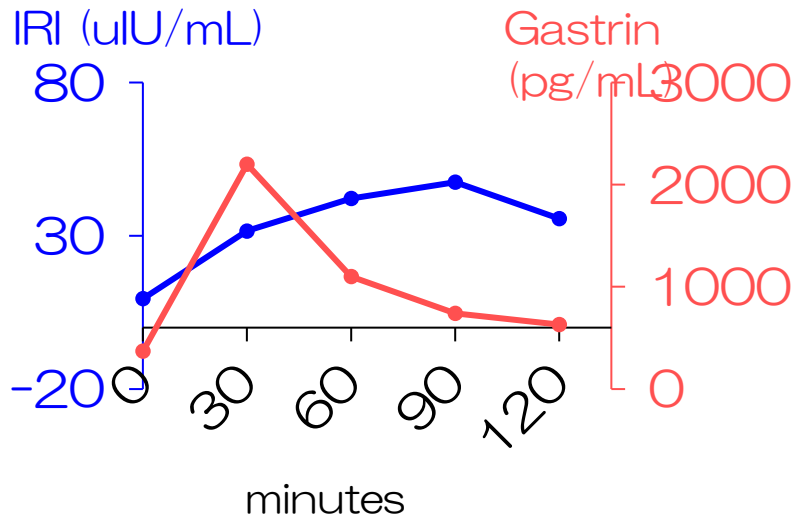
上腸間膜動脈(臍鉤部～体部まで造影)



下臍十二指腸動脈(鉤、頭部を造影)



インスリノーマとガストリノーマを合併



## 乳腺・内分泌外科との合同カンファレンス

- ✓ 原発性副甲状腺機能亢進症
- ✓ クッシング症候群
- ✓ 原発性アルドステロン症
- ✓ インスリノーマ
- ✓ ガストリノーマ
- ✓ バセドウ病
- ✓ 甲状腺腫瘍

月に1回の合同カンファレンス

# 当科におけるMEN1症例

No	年齢	性別	発見の経緯	副甲状腺	膵	下垂体	その他
1	22	女性	尿路結石 高Ca血症	○	非機能性	非機能性	非機能性副腎腫瘍
2	25	女性	高Ca血症 症例1の姉	○	-	-	肋間神経由来神経鞘腫
3	61	男性	高Ca血症	○	-	検査予定	肺カルチノイド
4	28	男性	症例3家系	○	インスリノーマ	非機能性	
5	45	男性	多尿 高Ca血症	○	非機能性	非機能性	DM
6	41	女性	高Ca血症	○		PRL	
7	50	女性	尿路結石 高カルシウム	○	非機能性	-	副腎腫瘍
8	51	女性	高Ca血症	○	-	-	母:胸腺原発神経内分泌腫瘍
9	44	女性	インスリノーマ	○	インスリノーマ+ ガストリノーマ	-	膵臓全的
10	49	女性	頭痛	○	-	GH	胸壁脂肪腫
11	12	女性	家系	-	インスリノーマ	PRL	小児科
				90.1%	54.5%	60%	

## 当科におけるMEN2症例

No	年齢	性別	発見の経緯	甲状腺髄様癌	褐色細胞腫	副甲状腺
1	31	男性	甲状腺腫瘍	○	-	-
2	44	女性	甲状腺腫瘍	○	-	-
3	41	女性	甲状腺腫瘍	○	両側副腎摘出+ 腹直筋自家移植	○
4	16	女性	甲状腺腫瘍	○	片側	-
5	33	女性	副腎腫瘍	○	両側 (片側のみ摘出)	-
				100%	60%	20%

## 骨・内分泌内科研究テーマ

- 代謝性骨疾患研究（今西康雄）
- 慢性疾患と睡眠障害の関連性について（山田真介、都井律和）
- 尿酸代謝研究（藏城雅文）
- 内分泌代謝研究（藏城雅文）
- 破骨細胞／骨芽細胞カップリングファクター（永田友貴）
- ベキサロテンによる甲状腺機能への影響（都井律和）